

参加費無料

COP27 報告会

環境法学の権威である東京大学未来ビジョン研究センターの高村ゆかり教授、一般社団法人 CDP Worldwide-Japan のシニア・マネージャー 松川恵美 様をお迎えし、先般開催された COP27 にて示された最新の国際情勢、および国内外におけるカーボンニュートラル取組や脱炭素経営の進め方等について考えます。

プログラム

- **COP27 の結果と世界の動き**
 - ・講師：高村 ゆかり 様
東京大学未来ビジョン研究センター 教授
- **気候変動に取り組む企業と投資家の最新動向について**
 - ・講師：松川 恵美 様
一般社団法人 CDP Worldwide-Japan
- **パネルディスカッション：COP27 の動向を踏まえ、脱炭素経営をどう進めていくべきか**
 - ・講師：高村 ゆかり 様
東京大学未来ビジョン研究センター
 - ・講師：松川 恵美 様
一般社団法人 CDP Worldwide-Japan
 - ・パネリスト：鈴木 修一郎 様
一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会
- **関係省庁様より**
 - ・財務省 東海財務局 理財部 金融調整官：山口 栄二 様
 - ・経済産業省 中部経済産業局 資源エネルギー環境部
カーボンニュートラル推進室 室長：木山 雅之 様
 - ・環境省 中部地方環境事務所 施設対策課 課長：曾山 信雄 様

開催概要

開催日

2023年 **2/28** (火)

時間

14:00 ~ 16:15

会場

オンライン開催

定員

300名(予定)

※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

参加方法 について

- ・ Microsoft Teams にて開催します。
- ・ 下記 URL または右記の二次元バーコードからフォームにアクセスしお申込みください。
<https://forms.office.com/r/5kjBX4rSdJ>
- ・ 当日の参加 URL は申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛に送付いたします。
- ・ 事前に Microsoft Teams に接続可能な端末（パソコン・タブレット・スマートフォン等）をご用意ください。
- ・ 講義内容の録音・録画は固くお断りいたします。



 **主催 一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会**

後援：財務省 東海財務局、経済産業省 中部経済産業局、環境省 中部地方環境事務所、愛知県、あいちゼロカーボン推進協議会

講師紹介



講師

高村 ゆかり

東京大学未来ビジョン
研究センター
教授

島根県生まれ。専門は国際法学・環境法学。京都大学法学部卒業。一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学。

龍谷大学教授、名古屋大学大学院教授、東京大学サステナビリティ学連携研究機構（IR3S）教授などを経て現職。

国際環境条約に関する法的問題、気候変動とエネルギーに関する法政策などを主な研究テーマとする。中央環境審議会会長、東京都環境審議会会長、再生可能エネルギー買取制度調達価格等算定委員会委員、日本学術会議会員、アジア開発銀行の気候変動と持続可能な発展に関する諮問グループの委員なども務める。

今年3月、官邸に設置された気候変動対策推進のための有識者会議委員でもある。「環境規制の現代的展開」「気候変動政策のダイナミズム」「気候変動と国際協調」など編著書多数。

2019年（一社）コレクティブ・アクション設立、代表理事。

2020年2月 国際環境 NGO CDP Worldwide シニア・マネジャー 兼任 現職。

2022年4月 大和ハウス・アセットマネジメント株式会社サステナビリティ委員会 社外アドバイザー 兼任 現職。国際環境 NGO の CDP シニア・マネジャー兼任。サステナビリティ経営・開示、クリーンテクノロジー、ESG 投資などが専門。上場企業や機関投資家、起業家向けにコンサルティングを提供。東京外国語大学卒業後、富士通入社、調査・コンサル会社などを経て2011年（株）グリッド&ファイナンス・アドバイザーズ設立、元代表取締役社長。

主な実績は、環境省「環境報告ガイドライン及び環境会計ガイドライン改定に関する検討会」委員、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）「スチュワードシップ責任及び ESG 投資のあり方についての調査研究業務」プリンシパル・コンサルタントなど。登壇は、環境省主催「ESG シンポジウム」、東京大学木材利用システム研究会「ESG の課題から考える企業の持続的成長戦略」、林野庁「デフォレストレーションゼロ・シンポジウム」、21世紀金融行動原則・環境省「長期投資家の ESG 評価」ほか多数。



講師

松川 恵美

一般社団法人 CDP
Worldwide-Japan
シニア・マネージャー

1975年埼玉県生まれ。

早稲田大学教育学部卒。

事業会社を経た後、2004年環境コンサルティングを専門とする（株）リサイクルワゴン（現（株）レノバ）入社、主に不動産における環境デューデリジェンス業務に従事。2006年2月に独立し、（株）ウェイトボックスを設立。

環境負荷・炭素会計把握のプロフェッショナルとして、企業や地方公共団体が必要とするあらゆる炭素会計調査手法に精通。

現在、炭素会計を軸とする事業で、東証プライム上場企業 約180社との取引を持つ。

つ。著名な国際環境 NGO である CDP（英国）の気候変動コンサルティング&SBT パートナーとして国内唯一認定。

SBT 目標設定や CDP・TCFD の情報開示を含め、これまで培った気候変動対策全般にわたる経験・知見に基づき、炭素会計算定手法の正確な知識の普及と財務情報への反映を目的に、2022年7月、一般社団法人炭素会計アドバイザー協会を設立、理事長に就任。

国内初となる民間資格「炭素会計アドバイザー資格制度」を創設。先行する欧米の国際ルールを踏まえた、炭素会計を正しく算出・分析できる人材の育成・輩出を目指す。

中央大学法学部国際企業法関係法学科卒業。大学時代のイギリス留学をきっかけにラジオ DJ に。2007年11月～2020年3月 ZIP-FM でレギュラー番組を担当。2022年7月～現在、愛知北 FM でレギュラー番組 LIFE WITH 担当中。2010年～現在、JICA 中部なごや地球ひろばオフィシャルサポーターとして途上国取材し、メディアやイベントを通して国際協力について伝え続けている。2020年3月お父さん、お母さんの集まる環境団体グリーンジャーニーを設立。現在も代表として気候変動問題を中心に環境問題と向き合っている。

SNS (Instagram, YouTube, TikTok) ではエシカルおかんとして活躍中。他に小学校～大学の講師や、講演会も多数。



モデレーター

空木 マイカ

グリーンジャーニー代表
ラジオ DJ/MC

ご記入いただいた事項は本報告会の運営を目的として使用し、他の目的で使用することはありません。

また、いただいた個人情報はご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。